

教育センターだより

令和 8 年 1 月 号

〒350-0451

毛呂山町毛呂本郷7-4

TEL 295-0622

FAX 295-8844

文責 毛呂山町教育センター統括指導員 田島章弘

本年もよろしくお願いたします

ご承知のように今年は午年（うまどし）です。午は十二支のなかでは7番目に数えられ、時刻でいえば午前11時頃から午後1時頃までの2時間を指します。また、方角では南にあたります。十二支のなかでも、午は成功・繁栄のシンボルとして縁起がよいものとされています。

「人間万事塞翁が馬」という有名なことわざがあります。非常に残念な出来事が起きたとき、その出来事が良い結果に結びついたときに使われます。人は、幸・不幸を予測することはできません。一見不幸に見える出来事が後に幸運につながったり、逆に幸運の前兆と思われたことが思わぬ試練に見舞われることもあります。様々な出来事も長期的には幸運につながると信じて目の前の出来事にあまり一喜一憂せず、充実した1年にしていきたいものです。

毛呂山町教育センターとしては、今年も研修事業、相談事業を通して児童生徒や教職員が互いを大切にしながら成長できるよう、支援・活動して参ります。



教育相談・就学相談

教育センターの役割として、大きく分けて3つあります。それは①教職員研修、②教育支援センター、③教育相談・就学相談です。なかでも教育相談・就学相談は大きな位置を占めています。下の表とグラフは今年度4月から11月までの8ヶ月間にご相談いただいた相談件数です。その間、のべ150件の相談活動を行い、町内の子供たちに関するご相談に対応してきました。もし、一人でお悩みのことがありましたら、お気軽に電話（295-2525）してください。相談員への直通電話となっています。

毛呂山町教育センターの相談状況（令和7年4月1日～令和7年11月30日）

	不登校	いじめ	性格・行動	交友関係	学業・就学	その他	合計
電話相談	46	2	5	0	41	12	106
来所相談	2	0	1	0	38	3	44

電話相談・来所相談等の合計で、「学業・就学」の相談がのべ79件と最も多くなっています。多くは、令和8年4月に小学校へ入学するお子さんの就学相談です。小学校通常学級・特別支援学級の見学希望もあり、学校との日程調整も行っています。また、相談活動を通して安心して学校生活を送れるよう対応しています。次に「不登校」についての相談がのべ48件となっています。不登校については様々な原因が考えられます。地道に相談等を行い解決の糸口を見つけ、解消に取り組んでいかなければならないと考えています。



人権教育六校合同講演会

上記の講演会は「人権教育指導者養成事業」として町内小・中学校6校が合同で実施しています。今回は、インフルエンザ感染予防対策として、リモートでの講演となり、少数の先生に東公民館に集まっていたいただき、「犯罪被害者の心情と置かれている立場」について大倉由美子様、福島智美様よりご講演をいただきました。

人権教育授業研究会



11月25日(火)、越生班教育研究会との共催事業として人権教育授業研究会を泉野小学校を会場として実施しました。教科は道徳です。指導者として嶋山町立亀井小学校千装将志校長先生をお招きし、研究授業を4年1組において本木一成教諭にお願いしました。当日は「点字メニューに挑戦」を教材とし、みんなのために働くことの大切さについて考えさせる授業でした。授業の参観後は、小グループに分かれて事前に示された視点に沿った話し合いを行い、その結果を発表しました。指導者の千装校長先生から、ご指導をいただきました。

冬休み親子工作教室

12月25日(木)幼稚園・保育園年長児を対象とした冬休み親子工作教室を教育センターにて開催しました。本センター職員を講師として、親子が協力して「おもしろだんボールボックス」を製作しました。今回は年長園児だけでなく、その兄弟の方も親子で参加していました。どの家族も協力して楽しい飾りがついた箱を作ることができました。



教育支援センターのご案内

毛呂山町教育センター内に教育支援センターがあります。各小学校内にも、校内教育支援センターを開室しています。心に不安や悩みを持ち、不登校になったりその傾向が見られたりする児童生徒が対象です。相談希望の場合は、まずは学校にお伝えください。

開設日 月曜日～金曜日(学校の学期に準じます)
時間 午前9:30～午後2:30
電話 049-295-0622(毛呂山町教育センター)